

# 大阪大学図書館報

Vol. 12, No.5/6 February 1979

## 目 次

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| ○ラザースフェルト氏のこと              | ○教官著作寄贈図書                  |
| ○ある大学図書館をめぐる思い出            | ○本館受入参考図書                  |
| ○文部省配付外国雑誌購入費（追加分）<br>について | ○職員研修講演会開催（第3回）            |
| ○外国図書大型コレクションの購入につ<br>いて   | ○会 議                       |
| ○社会科学研究所図書室の移転             | ○日 程                       |
|                            | ○人 事                       |
|                            | 初代および第3代附属図書館長<br>高木耕三先生逝去 |

## ラザースフェルト氏のこと

西 田 春 彦

昭和51年9月のなかば、私は同年9月1日付のニューヨーク・タイムズの切り抜き記事と同封した在米の友人の手紙を受け取った。その記事はラザースフェルト（Paul F. Lazarsfeld 社会学者）がニューヨーク病院で癌のため同年8月30日75歳で死亡したというものだった。最近ラザースフェルトの著書の翻訳が企画され、ラザースフェルトについての問い合わせがあったので、その切抜きを再び見直す機会があった。

彼は1901年ウィーンに生まれ、数学で学位をとり、1933年ロックフェラー財団の補助を得て渡米した。その後、ナチスの台頭によって米国への移民を決心し、30年代、40年代に米国でラジオ、印刷物などマスメディアが社会に及ぼす影響を調査した。また40年代には選挙における投票行動の研究を行い、以来米国の大学における社会調査研究機関の普及と調査様式の開発に先達的な役割を果たした。日本では彼はマスコミュニケーションや投票行動の研究者として扱われることが多い。

私がラザースフェルトに興味をもつようになったのは、彼の潜在構造分析というデータ解析法に接してからだった。この方法は「第2次大戦中の社会心理学的研究」の第4巻（1950年）にまとめられていて、昭和28年頃友人とこの本の輪読をはじめたが、数学をろくに勉強していなかった私には、微分方程式、行列式などがやたらに出てくる数学的解析は読むというより眺めるというところだった。だが、彼が示した顕在的な観測データと直接観測できない潜在的な特性との関係と、その推定式の導き方は強烈な魅力だった。

4年程前に海外出張の機会を与えられたとき、潜在構造分析についてのいくつかの疑問を

彼に尋ねることも旅行の目的の一つだった。1963年にコロンビア大学はラザースフェルトのために講座をつくっていたが、1970年から彼はピッツバーグ大学の特別教授 (distinguished professor) でもあって、ピッツバーグ大学の社会学部の建物の1階と、新研究棟の8階に研究室をもっていた。この8階ではじめて彼に会ったのだが、彼のドイツ人の助手 (teaching assistant) が私にとってはききとりにくいラザースフェルトの英語を発音し直して私に伝え、逆に彼が分らぬ表情をしたときには、私の英語を発音し直して彼に伝えてくれたこと、黒板に彼の考えを書いて丁寧に説明してくれたことなど忘れることは出来ない。

社会学部の1階の室で予約なしに彼を訪ねたとき、彼の本棚に表紙も色あせ角のすり切れたMax WeberのGesammelte Aufsätze zur Wissenschaftslehreが置いてあったのが印象的だった。彼は社会学に数学的方法を導入するに当たっては、質的な現象を扱う数学を工夫する必要性を強調した。来日の意思を尋ねたが、忙しくて日程がとれないし計画していないという返事だった。おだやかなうちにも重厚な風貌であったが、これらはすべて追憶になってしまった。

今回、日本訳の企画がすすめられている彼の「質的分析」(1972年)は、1930年代から60年代にかけての彼の人文科学的な論文をまとめたものである。彼はこの本の日本訳を熱望していた。1930、40年代にナチズムのヨーロッパから米国に亡命した多くの知識人の1人としてのラザースフェルトは調査専門家にとどまらなかったと思う。前記のニューヨーク・タイムズの記事のなかで、マートン (Robert Merton, ラザースフェルトの協力者になったこともあるコロンビア大学の社会学教授) によれば、彼はtechnicianではなくideaに達するために数字を使った人だという。ラザースフェルトは米国社会学者としてははじめてソルボンヌ大学で名誉学位を得、米社会学会、米世論調査協会でも会長として貢献した。彼の書の日本訳が実現すれば、私も何となく彼への責任が済むような気持である。

(人間科学部教授)

## ある大学図書館をめぐる思い出

大塚 穎 三

1978年度のNobel物理学賞を受けた米人研究者の1人はRice大学の出身とのことである。

1959-61年、Fulbright計画の交換研究員として私はこの大学にいた。Football game に強いだけでなく、Riceは私学でありながら、当時は授業料も無料、ただし高校を首席で卒業した者にしか入学を許可しないという、Texasきっての名門校であった。華麗なcampusは、訪れる人に溜息をつかせるが、administration buildingのarcadeをくぐった途端、academic court をへだてて見える中央図書館の偉容は今でも強く印象に残っている。外観もさることながら、内容とて充実し、文字通り不夜城として、日夜勉学にはげむ学徒への奉仕を続けていた。書物はすべて開架され、閲覧者は利用した資料を自らは返却せず、机上に放置したまま引きあげる。而して短時間後には、所定の開架場所にそれを見出させるのである。建物の入口には、書籍貸出の日付や、袋物の内容をチェックする老人がいるが、チェックされる側と、いとも和気あいあいである。Xeroxはまだ無かったが、photocopy のサービスはスタッフに対しては無料であり、私も大いにその恩恵にあずかった。調子に乗った私はある日、雑

誌1冊分まるまるのreview articleの複写を依頼した。翌日、物理教室の秘書が困ったような顔をして私の部屋に現れる。“ドクター大塚、あなたが依頼した複写の代金は、当の雑誌の値段の8倍もするそうです。こんな例はあまり無いのですけれど。”私は驚き、かつ恥じて即座に依頼を取下げた。その後程なくIllinois大学へ私は移る。と、追いかけるように件の雑誌が送られてきた。再び驚いて私はかの秘書宛に代金の支払い方法を尋ねる手紙を書く。彼女からの返事はスタッフや大学院生の近況をまめに伝え、末尾によく私の間に対する言葉が添えられていた。“雑誌はあなたの研究に役立てて下さい。代金のこと、ご懸念には及びません。”  
(教養部教授)

## 文部省配布外国雑誌購入費（追加分）について

昭和53年7月24日付けで、自然科学系の外国雑誌購入費として、昨年度に引続き文部省から予算配分がありました。本年度増加分1,700千円について、各部署から購入希望をつのり、図書館および関連部署と連絡・調整して、以下のとおり購入誌80タイトルを決定しました。

なお、第2種、第3種についても、予算の増加がありましたが、この購入誌名については、大量であり、また中之島分館から関係機関にリストが配布されてもおりますので、掲載は省略します。

第1種：80タイトル〔本館（20）、中之島分館（30）、吹田分館（30）〕、

第2種：281タイトル 第3種：396タイトル

### 購入誌タイトルリスト（第1種：80タイトル）

配架場所略名：本館—(M)、中之島分館—(N)、吹田分館—(S)

American Journal of Surgical Pathology. (N)	Contributions to Nephrology. (N)
Applications of Surface Science. (S)	Core Journals in Obstetrics & Gynecology. (N)
Artificial Organs. (N)	Corrosion. (M)
Astronomy and Astrophysics, Supplement Series. (M)	Developmental Psychobiology. (N)
Biomedical Mass Spectrometry. (N)	Discrete Applied Mathematics. (S)
Biophysics of Structure and Mechanism. (N)	Ecological Modelling. (S)
Biotechnology and Bioengineering. (M)	Energy Developments : German Journal of Energy Engineering. (S)
British Journal of Orthodontics. (N)	Engineering Structures. (S)
Canadian Journal of Botany. (M)	Environmental Science and Technology. (M)
Cellular and Molecular Biology. (N)	European Journal of Applied Physiology and Occupation Physiology. (N)
Chemical Engineering Education. [AI CHE] (M)	European Journal of Orthodontics. (N)
Clinical and Investigative Medicine. (N)	Experimentia. (M)
Conservation and Recycling. (S)	Fatigue of Engineering Materials. (S)
	Gastrointestinal Radiology. (N)

- Hypertention. (N)  
 Information and Management. (S)  
 Infrared Physics. (M)  
 Inside D. O. E. (S)  
 International Journal of Energy Research. (S)  
 International Journal of Production Research. (M)  
 Journal of Animal Science. (N)  
 Journal of Applied Bacteriology. (N)  
 Journal of Applied Biochemistry. (S)  
 Journal of Behavioral Medicine. (M)  
 Journal of Communication Disorders. (N)  
 Journal of Developmental Physiology. (M)  
 (N)  
 Journal of Maxillo-Facial Surgery. (N)  
 Journal de Neuroradiologie. (N)  
 Journal of Reproductive Immunology. (N)  
 Journal of Systems and Software. (S)  
 Journal of Thermal Stresses. (S)  
 Journal of Urban Analysis. (S)  
 Kidney Disease and Nephrology Index. (N)  
 Liquid Crystals and Oriented Polymeric Melts. (S)  
 Marine Mining. (S)  
 Medical Physics. (S)  
 Membrane Biochemistry. (N)  
 Neoplasma. (N)  
 Nouveau Journal de Chimie. (S)  
 Operative Dentistry. (N)  
 Optik ; Zeitschrift für das Gesamte Gebiete der Licht und Elektronenoptik. (M)  
 Organic Mass Spectrometry. (M)  
 Pain. (N)  
 Phase Transitions. (M)  
 Physics and Chemistry of Minerals. (S)  
 Polymer Bulletin. (M)  
 Polymer Science of USSR. (M)  
 Powder Technology. (S)  
 Progress in Nuclear Magnetic Resonance. (M)  
 Radiation Effects Letters. (S)  
 Resources and Energy. (S)  
 Reviews of Chemical Intermediates. (S)  
 Revue d'Electroencephalographie et de Neurophysiologie. (N)  
 Revue Générale de Électricité. (S)  
 Russian Chemical Review. (M)  
 Seminars in Nuclear Medicine. (N)  
 Seminars in Roentgenology. (N)  
 Signal Processing. (S)  
 Solar Energy Materials. (S)  
 Soviet Physics Journal. (S)  
 Transactions of the Royal Society of New Zealand ; Biological Sciences. (N)  
 Transition Metal Chemistry. (M)  
 Vacuum. (S)  
 Vakuum-Technik. (S)  
 Le Vide. (S)  
 Wave Motion. (M)

### 外国図書大型コレクションの購入について

昭和53年9月9日付け文部省学術国際局情報図書館課から外国図書（1セット当たりの購入価格が500万円以上）の収書計画について照会があり、関係各部局からの購入希望を集計のうえ文部省へ要求した結果、下記の2セットの予算配分がありました。

なお、これらは学内・外の研究者の共同利用に供するため、附属図書館（本館）に蔵置します。

1. アメリカ政府所蔵 日本国政府外交文書（外務省・内務省・法務省）マイクロフィルム 2,375 リール

(Diplomatic papers of Japanese Government on Microfilm)

戦後、GHQにより接収され、米本国に持ち帰られた、日本国政府の明治維新より終戦時までの重要文書を、マイクロ化(35mm)したものです。米国政府は、これらの文書を米国議会図書館(L.C.)に収蔵し、長年月をかけて整理・分類しました。近代日本の政治・外交・社会史の究明には不可欠の極めて重要な第1次資料である。

2. 中国方志叢書（第一期・第二期） 約1,600冊

中国の方志は、日本史のジカタ文書に匹敵する根本資料で、政治、行政、司法、社会、経済、軍事、宗教、民族、教育、文芸、伝記、地図、地理の記録を、省、府、州、県、鎮、各レベルについて編纂したものである。この方志叢書は、宋、元、明、清、民国の各時代に刊行され、現存する方志を中国の各地域ごとに、分類集成的なもので、質量共に最も網羅的かつ利用度の高い資料集である。なお、今回の購入により、本学に従来より所蔵のものを含めて、完全な集書となる。

(註) 上記、2セットは現在発注中で、利用に供せるのは、54年5月以後の予定です。

## 社会経済研究所図書室の移転

社会経済研究所の吹田地区への移転に伴い、新図書室は新館3階・2階にて昨年10月末から開室しております。室内の概要は次のとおりです。

- 執務室(43㎡)：掛員数3名
- 閲覧室(24㎡)：新着雑誌 discussion paperなどを配架
- 開架式書庫(3階;93㎡)：洋書、使用頻度の高い和洋雑誌のバックナンバー・新着図書等を配架
- 閉架式書庫(2階;90㎡)：和書、使用頻度の低い和洋雑誌のバックナンバー等を配架

### 教官著作寄贈図書

#### ——本 館——

前田みね子 (教・助手)  
 粘菌の生物学 (UP BIOLOGY) 前田み  
 ね子、前田靖男共著(東大出版会 昭53)  
 大久保昌一 (法・教授)  
 環境影響評価報告書作成技法 L. W.  
 キャンター著、大久保昌一監訳  
 (清文社 昭53)

#### ——吹田分館——

犬石嘉雄 (工・教授)  
 桜井良文 (基・教授)  
 現代電気・電子材料 犬石嘉雄、桜井良  
 文他編 (オーム社 昭53)  
 小山次郎 (工・教授)  
 西原 浩 (工・助教授)  
 光波電子工学 小山次郎、西原浩共著  
 (コロナ社 昭53)

竹本喜一 (工・教授)  
 医薬高分子 — 現状と可能性 竹本喜一  
 他著 (講談社 昭53)  
 津和秀夫 (工・教授)  
 精密工学序説 (精密工学講座1) 津和秀  
 夫他著 (コロナ社 昭53)  
 石谷清幹 (工・教授)  
 新版熱機関通論 石谷清幹他著  
 (コロナ社 昭53)

手塚慶一 (工・教授)  
 電子計算機基礎論 手塚慶一編  
 (昭晃堂 昭53)  
 藤井克彦 (工・教授)  
 森田龍彌 (工・助教授)  
 生体の制御情報システム 宇都宮敏男編、  
 藤井克彦、森田龍彌他著  
 (朝倉書店 昭53)

### 本館受入参考図書

(昭和53年7月~12月)

#### ◇ 総 記 ◇

日本文学研究文献要覧1、2、2補  
 (日外アソシエーツ)  
 外国文学研究文献要覧1 ( )  
 龍門文庫善本書目 其の1 川瀬一馬編  
 (阪本竜門文庫)  
 全国博物館総覧 日本博物館協会編  
 (ぎょうせい)  
 Encyclopedia of library and informa-  
 tion science. Vol. 25. (Dekker)  
 Books in print, supplement 1977-78.  
 (Bowker)  
 Bibliografia nazionale Italiana. Vol. 19  
 (1976)  
 Verzeichnis lieferbarer Bücher. Er-  
 gänzungsband.  
 Irregular serials & annuals. 5. ed.  
 1978-79  
 Great Soviet encyclopedia. Vol. 18.  
 Meyers neues Lexikon. Bd. 16. 2. Aufl.  
 Lietuviškoji tarybine enciklopedija.  
 Tom 2. (Vilnius)  
 Книжная летопись, 1923-1924. Том 35-38.  
 (Kraus Reprint)  
 Летопись периодических и продолжающи-  
 хся изданий. 1977 (Книга)  
 Большая Советская Энциклопедия. Том  
 28-29.

#### ◇ 哲 学 ◇

Plato and Socrates, a comprehensive  
 bibliography, 1958-1973. By Mckira-  
 han, R. D. (Garland Pub.)  
 Eminent contributors to psychology  
 Vol. 1-2. Ed. by R. I. Watson  
 (Springer)

#### ◇ 歴 史 ◇

年號讀方證稿 山田孝雄著 (宝文館)  
 日本近現代史辞典 同編集委員会編  
 (東洋経済新報社)  
 日本史小百科 1-6 (近藤出版社)  
 内閣文庫未刊史料細目 下  
 (国立公文書館内閣文庫)  
 現代日本執筆大事典 1-2巻 天野敬  
 太郎監修 (日外アソシエーツ)  
 大阪人物誌 石田誠太郎著 (臨川書店)  
 世界伝記大事典 日本・朝鮮・中国編  
 (ぼるぶ出版)  
 現代中国人名辞典 1978年版 (霞山会)  
 中国人名辞典 上古-近世 難波常雄他編  
 (日本図書センター)  
 地理学文献目録 第6集 (1972~1976)  
 人文地理学会編 (大明堂)  
 鎖国時代日本人の海外知識 世界地理・西  
 洋史に関する文献解題 開国百年記念文  
 化事業会編 (原書房)  
 コンサイス日本山名辞典 徳久球雄編  
 (三省堂)

## The illustrated encyclopedia of

archaeology. Ed. by G. Daniel.

(Macmillan)

## ◇ 社会科学 ◇

旧法令集 編集代表：我妻栄 (有斐閣)

公文録目録 第1 (国立公文書館)

明治職官沿革表 合本3-5 内閣記録局編  
(原書房)

新版株式会社法律実務ハンドブック

田中誠二他著 (有信堂)

戦後刑事訴訟法関係文献目録

(青林書院新社)

新・経営用語辞典 日本経営協会

(日本経営出版会)

現代経営学辞典 小島三郎編著

(税務経理協会)

経営管理辞典 車戸実編 (同文館出版)

社会福祉事業辞典 新版 (ミネルヴァ書房)

英語指導法ハンドブック 1-2 (大修館)

民族研究ハンドブック 上野和男編

(吉川弘文館)

飲食事辞典 白石大二

(柴田書店)

Bibliographic guide to law, 1977

Vol. 1-2

(G. K. Hall)

Handbook on contemporary education.

Comp. &amp; ed. by S. E. Goodman.

(Bowker)

International dictionary of education.

By G. T. Page.

(Kogan Page)

International encyclopedia of higher

education. Vol. 1-10. Ed : S. Knowles.

(Jossey-Bass Publishers)

The college blue book. Vol. 1-5. 16th

ed.

(Macmillan Information)

Советская военная энциклопедия Том

3-5

(Воениздат)

## ◇ 自然科学 ◇

情報数学ハンドブック

M. L. Smolianskii 編

(森北出版)

基礎数学ハンドブック

I. N. Bronstein 他著

(森北出版)

幾何学大辞典 1-4 岩田至康編(横書店)

確率・統計ハンドブック

R. S. Burington

(森北出版)

1万分の1直角きざみ10ヶタ三角函数表

森口繁一

(東大出版会)

基礎物理学ハンドブック

B. L. IAvorskii 他著

(森北出版)

物理定数表 新版 飯田修一他編(朝倉書店)

簡明化学命名法 岡田功

(オーム社)

中英日化学用語辞典 田村三郎編

(東方書店)

地層名辞典、日本新生界の部 (東大出版会)

日本淡水藻図鑑 広瀬弘幸他著

(内田老鶴圃新社)

日本医事大年表 増補版 中野操 (思文閣)

情緒障害事典 高野清純他編

(岩崎学術出版社)

医用電子生体工学 ME 事典 日本エム・  
イー学会編 (コロナ社)医療保健衛生環境統計索引 日本統計索引  
編集委員会 (日外アソシエーツ)World scientific and technical litera-  
ture. Vol. 6 : Earth sciences,  
geography, geology, geophysics.

(VINITI)

Mc Graw-Hill encyclopedia of science  
and Technology. Vol. 1-15. 1977.

Butterworths medical dictionary. Ed :

A. S. MacNalty. 2d ed.

## ◇ 工学・技術 ◇

世界科学大事典 全19冊

(講談社)

コンピュータ・エレクトロニクス用語辞典  
松本欣二他著 (丸善)

海外規格ガイドブック 新版 日本規格協会

環境化学ガイドブック 石井猛編

(内田老鶴圃新社)

建築英語事典 星野和弘

(彰国社)

宇宙開発ハンドブック 昭52・53年 宇宙  
開発推進会議

三洋半導体ハンドブック '78年版(CQ出版)

SEMICONDUCTORS HANDBOOK '78

日立製作所電子事業本部 (CQ出版)

照明ハンドブック 照明学会編 (オーム社)

国際電気通信関係略語集 第3版増補版

国際電信電話㈱

繊維用語小事典 中村耀(東洋経済新報社)

Dictionary of data processing. By

A. Witlmann. 3rd ed. (Elsevier)

Encyclopedia of computer science and  
technology. Vol. 9. (Dekker)

Bibliographic guide to technology,

1977. Vol. 1-2. (G. K. Hall)

IEEE standard dictionary of electrical  
and electronics terms. Ed : F. Jay  
2d ed.

#### ◇ 産 業 ◇

産業情報総覧 日本開発銀行中央資料室編  
(日外アソシエーツ)

資源用語辞典 黒沢俊一編(東洋経済新報社)

水産ハンドブック 末広恭雄編 ( " )

商品大辞典 石井頼三等編 ( " )

和英貿易実用辞典 藤田栄一編(創元社)

#### ◇ 芸 術 ◇

民俗文化財要覧 重要無形文化財保持者会  
編 (芸艸堂)

無形文化財要覧 昭53年版 重要無形文化  
財保持者会編 (芸艸堂)

日本書画人名辞典 杉原夷山編  
(日本図書センター)

名筆字典 水島修二編 (二玄社)

図説体力づくり事典 体操編 前川峯雄等  
編 (講談社)

Encyclopédie des beaux-arts; archite-  
cture, sculpture, peinture, arts dé-  
coratifs. Par L. Hourticq. (Hachette)

Film-makers' cooperative catalogue,  
no. 5 (Film-makers' Coop)

#### ◇ 語 学 ◇

何でもわかることばの百科事典 平井昌夫  
(三省堂)

雅言集覧 上、中、下、索引 増補版(臨川書店)

フランス語ハンドブック 新倉俊一他著  
(白水社)

現代フランス類語辞典 ポール・リーチ他著  
(大修館書店)

The shorter Persian-English dictiona-  
ry 3rd ed. By S. Haim  
(Y. Beroukhim)

Everyman's English pronouncing  
dictionary. Ed : D. Jones. 4th ed.  
(J. M. Dent)

Morris dictionary of word and phrase  
origins. By W. Morris.  
(Harper & Row)

Oxford Latin dictionary. Fasc. 6. Ed :  
P. G. Glare. (Clarendon pr.)

Речник на българския език. Част 3.  
(Български Писател)

#### ◇ 文 学 ◇

近代日本文学を学ぶために 近代日本文学  
研究文献総覧 出口一雄編著(第一書店)

国文学者名簿総覧 教育出版センター編集  
部編 昭52年版

明治・大正・昭和文学作品総覧：作者・書名・  
作品索引 箱田文学研究会編  
(教育出版センター)

明治・大正・昭和翻訳文学目録 国立国会図  
書館編 (風間書房)

日本文学書目 村上浜吉編 (飯塚書房)

日本文学年表 市古貞次編 (桜楓社)

日本近代文学大事典 1-6巻 日本近代  
文学館編 (講談社)

文学要語辞典 福原麟太郎他編(研究社)

説話大観 大語園 1-10 巖谷小波編  
(名著普及会)

文学碑辞典 朝倉治彦他編 (東京堂)

俳句辞典 近世 松尾靖秋編 (桜楓社)	文献 京都外国語大学付属図書館編
ケンブリッジ版イギリス文学史 1, 3-4	Shakespeare lexicon and quotation dictionary. Vol. 1-2. 3rd ed. By A. Sampson 著 平井正穂監訳 (研究社)
ウィリアム・シェイクスピア 作品と参考	Schmidt. (Dover)

### 職員研修講演会開催 (第3回) 53. 12. 16 (土) 14:00~16:00 於視聴覚室

理学部の千原秀昭教授を迎えて、図書館職員の研修講演会が開催された。今回の講演テーマは「学術情報システムにおける大学図書館の役割」であり、学術情報と呼ばれるものの本質から、その生産、流通、利用の最近の態様、それに従って世界主要各国における流通システムの現状と、わが国流通システムの動向や、その国際的な相互協力関係に展がりつゝある学術情報システム内における大学図書館の果たすべき役割、今後進むべき方向などにつき、スライドを用いながら丁寧な説明があった。

参加者は図書館職員40数名におよび、それぞれに新しい知識を十分に吸収することができた。

### 会 議

—分館長会議—

53. 12. 13 (水) 15:00~17:00 於 本館会議室

1. 昭和53年度外国図書購入費の配分について  
文部省は、学内・外の研究者の共同利用に供するため、1セット当り購入価格500万円以上の外国図書の購入希望図書を各大学に照会していたが、このたび本学に予算配分があり、米政府所蔵「日本国政府外交文書」と「中国方志叢書」を附属図書館に購入利用を図ることになったことが報告された。また、本予算が今後も継続して配分されるよう文部省に要望したことが付言された。(本号4頁参照)
2. 昭和53年度外国雑誌購入費で購入決定をみた学術雑誌のリストが報告された。(本号3頁参照)
3. 国立七大学附属図書館協議会の要望について  
このことについて、館長から国立七大学附属図書館協議会で決議した要望書を、東大の館長と共に、文部省、大蔵省、行管庁及び人事院に赴き、要望書を手渡した旨の報告があった。
4. 来年度基本参考図書の選書について  
各地区よりそれぞれ希望を提出願うこと、その際の条件などを諮り、了承された。
5. 学生用図書購入費の追加配分について  
このことについて、今回の追加分も、当初予算配分の割当方針通りに配分したい旨提案があり、原案どおり配分されることが了承された。

### 日 程

53. 10. 23. 近畿地区国公立大学図書館協議会 53年度第2回図書館業務の機械化に関する委員会 (京都大学附属図書館)
53. 10. 24. 国立大学図書館協議会 53年度第2回常務理事会 (京都大学附属図書館)

53. 10. 25. 国立大学図書館協議会 53年度第2回理事会 (京都御車会館)  
 53. 10. 25. 昭和54年国立大学図書館協議会賞受賞者選考委員会 (京都御車会館)  
 53. 11. 7. 昭和53年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会  
 (京都産業大学図書館)  
 53. 11. 17. 近畿地区国公立大学図書館協議会 53年度第2回図書館関係文献調査委員会  
 (神戸市外国語大学本部)  
 53. 11. 24. 近畿地区国公立大学図書館協議会 53年度主題別研究集会(法学系)  
 (京都大学附属図書館)  
 53. 11. 27. 近畿地区国公立大学図書館協議会 53年度第3回図書館業務の機械化に関する委員会  
 (神戸大学附属図書館)  
 53. 11. 27~30. 国立国会図書館開館30周年記念国際シンポジウム  
 (東京プレスセンターホール)  
 53. 12. 13. 分館長会議 (本館会議室)

## ■■■■■■■■■■人 事■■■■■■■■■■

初代および第3代 大阪大学  
 附属図書館長 名誉教授

### 高木耕三先生逝去

附属図書館初代(昭和6年5月~18年6月)および第3代(昭和24年8月~30年3月)館長 高木耕三先生には去る1月7日、86才の天寿を全うして逝去された。葬儀は1月9日西宮市楠会館において厳修され、先生の御遺徳を慕う人々の長い列が続いた。当日は珍らしく大陸の黄砂が関西の空に漂った、暖かく穏やかな日であった。

先生は初代と第3代の2期(通算約18年間)にわたり、附属図書館長として、大学草創期に、またあの戦後間もなくの、いづれも万事において乏しい多難な時代に、非常なご苦心のうえわが附属図書館の基礎を固められた方であります。こゝに先生の御功績を偲び、謹しんで御冥福をお祈り申し上げます。

#### 来訪者

53. 10. 20. 鄧 秀峯(台湾大学院学生)外10名  
 53. 11. 8. 岸田 実(国立国会図書館長)外2名  
 53. 11. 14. 山田敬進(京都女子大学運用課長)外2名  
 53. 12. 8. 柿沼正男(東京大学教養学部図書課長)

#### 職員の変動

53. 12. 31. 辞 職 事務補佐員 藤川 和子 中之島分館 受入掛  
 53. 12. 31. 辞 職 事務補佐員 森本寿賀子 中之島分館 目録掛  
 54. 1. 1. 採 用 事務補佐員 松村 圭子 中之島分館 受入掛  
 54. 1. 16. 採 用 事務補佐員 横関 和子 中之島分館 目録掛

大阪大学図書館報 Vol.12 No.5/6 通巻53号 昭和54年2月1日発行(隔月刊)

発行所 大阪大学附属図書館 豊中市待兼山町1の1(☎560)

☎ 06 (856) 1151 内線 2138